

第7号様式（第14条関係）

|   |                          |               |
|---|--------------------------|---------------|
| 1 | 少量危険物貯蔵取扱所<br>指定可燃物貯蔵取扱所 | 設置（変更）届出書     |
|   |                          | 2 年 月 日       |
|   | 東京消防庁<br>消防署長 殿          |               |
| 3 | 届出者<br>住 所               |               |
|   | 4                        | 電話 （        ） |
|   | 氏 名                      |               |

  

|                            |  |                           |
|----------------------------|--|---------------------------|
| 貯蔵取扱所の所在地                  | 電話 （        ）  | 5                         |
| 貯蔵取扱所の名称<br>及び代表者名         | 6  |                           |
| 類 ・ 品 名                    | 第 類  | 7                         |
| 最 大 数 量                    | 8  | L<br>kg<br>m <sup>3</sup> |
|                            | 指定数量の倍数又は条例<br>別表第7の数量の倍数  | 9                         |
| 貯蔵取扱所の位置                   | <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 屋上<br><input type="checkbox"/> 屋内（        階） <input type="checkbox"/> その他（        ） |                           |
| 危険物又は指定可燃物の<br>貯蔵・取扱い方法の概要 | 1 1  |                           |
| 消 防 用 設 備 等                | 1 2  |                           |
| そ の 他                      | 1 3  |                           |
| ※ 受 付 欄                    |  | ※ 経 過 欄                   |
|                            |  |                           |

備考 1 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。  
 2 ※欄には、記入しないこと。

（日本産業規格A列4番）

10

### [少量危険物貯蔵取扱所設置（変更）届出書の記入要領]

1. 届出に係る区分以外を二重線で末梢します。
2. 届出書を提出する日を記入します。
3. あて先は、「東京消防庁 ○○消防署長」と記入する。
4. 「届出者」欄は、少量危険物を貯蔵し、又は取り扱う者の住所、氏名を記入する。届出者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入する。
5. 「貯蔵取扱所の所在地」欄は、貯蔵取扱所を設置又は変更しようとする場所の所在地を記入する。
6. 「貯蔵取扱所の名称及び代表者名」欄は、貯蔵取扱所の所有者等が個人の場合は氏名を、法人の場合は事業所の名称と代表者の職・氏名を記入する。
7. 「類・品名」欄は、危険物の類及び品名を記入するとともに、化学名、通称名を併記する。記入しきれない場合は「別紙のとおり」とし、別紙に記入する。  
【例】・第四類第1石油類（ガソリン）  
・第四類第2石油類（灯油）
8. 「最大数量」欄は、1日のうちで、貯蔵又は取り扱う少量危険物の最大となる数量を記入する。
9. 「指定数量の倍数又は条例別表第7の数量の倍数」欄は、最大数量に記入した数量をもとに、その倍数を記入する。
10. 「貯蔵取扱所の位置」欄は、該当する（チェックボックス）にレ点を入れてください。
11. 「危険物又は指定可燃物の貯蔵・取扱い方法の概要」欄は、屋内貯蔵、屋外貯蔵、屋内タンク、屋外タンク、地下タンク、移動タンク等の施設形態と貯蔵・取扱い方法の概要を簡記する。  
【例】・震災時等に発電機室において、ウィングポンプによりドラム缶からサービスタンクに軽油を注油する。
12. 「消防用設備等」欄は、消防用設備等の種類と設置数を記入する。
13. 「その他」欄は、貯蔵又は取扱いを開始する予定年月日、設計者、施行者等の所在・名称・電話番号のほか、特異な事項等を記入する。